

地域医療等社会的ニーズに対応した医療人 教育支援プログラム

平成18年度概算要求額 11.5 億円

ねらい

地域医療を担う医療人養成のための教育の活性化と地域医療への貢献

医師の地域偏在

医師の分野別偏在
(小児科、産婦人科、麻酔科等)

医師確保総合対策

(平成17年8月地域医療に関する関係省庁連絡会議取りまとめ)

文部科学省が対応すべき主な対策

- 医学部定員の地域枠の拡大
- 医療人GPの推進
- 地域内でのキャリア形成を可能にする医師育成システムの構築
- 大学の医師紹介システムの明確化・透明性の確保

テーマ設定

平成18年度
テーマ

地域における分野別偏在等に対応した医療人養成
新規選定分 10件 (4億円)

応募

対応

国公立大学病院の教育プログラム

対応

【具体例】

- ・ 卒前、卒後臨床研修、専門医養成段階までの一貫した小児科医養成プログラム
- ・ 産科を担う家庭医養成プログラム
- ・ 他分野から麻酔科への誘導を目的とした医師再教育プログラム
- ・ 不足診療分野における女性医師の復帰を目的とした再教育プログラム

